

発行日：平成26年2月7日（金）

宜野座村教育委員会通信

2月号



やまびこ

発行者 宜野座村教育委員会 学校教育課 具志堅 仁一

一人一人が輝いた学習発表会

劇「じんぶんむちマチャー」を沖縄方言を混ぜて熟演する6年生

宜野座小



去る2月2日(日)学習発表会が開催されました。多数の来賓、地域のお年寄、保護者の皆さんが会場を埋め尽くし激励して下さいました。

観賞した地域や保護者の方々から頂いた感想です。「笑顔であったり、真剣であったり、子どもたちの表情や演技に嬉しさ、がんばりが伝わってきて素晴らしい学習発表会でした。」「体育館のまわりに見事に咲いた桜の花が、今日の学習発表会にマッチして身も心も嬉しくなります。桜の花に負けず子供たちの日頃の練習・方言・本当に素晴らしかった。何よりも園児・児童全体が生き生きと目も輝いていて、元気があって、たくましさを感じました。」

【宜野座小特派員 下地和美教頭より】

宜野座村学力向上推進委員会家庭教育部主催

教育講演会開催のお知らせ

～秋田県の取組から家庭教育を考える～

期日：平成26年2月17日（月）
19:00受付 19:30開演

場所：がらまんホール

未来に向かって歩む
「宜野座っ子」のために
ご参加宜しくお願ひします

心一つに頑張った学習発表会

今年度の学習発表会テーマ「最高の笑顔、最高の感動、心をひとつにがんばろう」の下、子どもたちは、一生懸命日頃の学習の成果を発表することができました。3年生の舞踊や5年生の組踊は、松田区長さんをはじめとする松田区芸能保存会の皆さんや松田区三線愛好会の皆さんからご指導を頂きながら、地域の伝統芸能を学び体験する良い機会となりました。子どもたちは、会場の保護者、地域の皆様からたくさんの温かい拍手やご声援を頂き、大きな喜びと自信を得ることができました。

【松田小特派員
松川邦昭教頭より】



松田小

檜舞台で「飛び安里」を熟演した6年生

漢那小



2月2日(日)、多くの保護者や地域の方をガラムンホールにお招きし、学芸会を開催しました。幼稚園生～3年生は、ダンス、歌、音楽劇等の表現活動を低学年らしく明るく元気よく発表しました。また、高学年は、組踊(4年生)、三線・琴・太鼓による演奏と歌(5年生)、方言劇(6年生)などウチナーグチの普及啓発につながる表現活動を行いました。

6年生は、小学校最後の学芸会、檜舞台で方言劇「飛び安里」を役になりきって熟演し、大きな感動を届けました。

【漢那小特派員 新城高樹教頭より】